

志茂田景樹の「Twitter人生♡相談」

Twitterフォロワー数25万人以上、その一人ひとりに語りかける、“響く”人生相談で支持を集める作家・志茂田景樹。Ray BEAMSディレクター濱中鮎子の等身大の悩みに希望を与える、志茂田ワールドによろこそ。

濱中さんの人生相談1



濱中鮎子
@ayukohamataka

昔から感情を表に出さず、わがままを言わないいい子を演出することでバランスを取ってしまうやっかいなタイプです。きちんと人と心で対話出来るか、時々自分でもよくわからなくなります。よく思われたい願望が、本当の自分を分厚く覆ってしまっているような、そんな不安にかられる時があります。

濱中さんの人生相談2



濱中鮎子
@ayukohamataka

九州出身で、男女の役割は違うと思うて生きてきたアンチフェミニストです。パートナーには出来る限りのサポートをしたいし、見返りなく尽くしたいのですが、自分のキャパシティを超えると「私はこんなにやったのに！」となってしまいます。本当に心から相手に思い遣れる女性になりたいのですが…

濱中さんの人生相談3



濱中鮎子
@ayukohamataka

この春から、仕事において、人を大きく巻き込まずにはいけない立場になったのですが、私は元来リーダータイプではないです。目立つことと先頭に立つことは違うと思っています。責任と大胆な発想とを両立させてクリエイティブなことをやるにはまだまだ度量が足りず、気落ちしてしまうことも多いです。



志茂田景樹
@kagekineko

いい子を装っているうちにいつしかそれがもう1つの本性になり二重人格的な人間になる。今はそういう人が多いです。もともと貴方は克己心強い性格ではないですが、和を演出しながらいい人間関係を築いて裏面に自分を主張していきましょう。本来の貴方が次第に前面に出てきます。



志茂田景樹
@kagekineko

僕の体験では九州の女性は男(女であっても)を支えます。きっと貴方の相手はそのことを貴方から充分に感じてとっています。だから、いいんですよ。「私はこんなにやったのに!」と、時々、大いにプチ切れましょう。相手は平気です。間違っても逆切れはしません。神妙にしていますが、実は喜んでます。



志茂田景樹
@kagekineko

はい、部下の中から引っ張っていくことが好きなタイプを腹心に仕立てましょう。貴方がグループを向かわせたい方向に、その腹心をうまく走らせましょう。貴方は目立つ必要はありません。大胆な発想でグループを活気づかせ、とるべき責任はしっかりと。それこそ理想的なリーダーです。

これまでのTwitter名言集

- 【人生編】
- 明日は明日の風が吹く、と脳天気にならなくていい。吹かないんだよ。明日は明日は、で、パートナーと人生過ぎちゃおうから。明日はどうかという風が吹くかを予測し、それにいかに対応していくか。それがいいと、明日の風は吹かないから。
 - 志を立てたら備つておくのを怖れてはいけません。おとし誇られて風船のように萎む志はたまたの願望に過ぎない。褒めおだてられて舞い上がる志は糸の切れかたに等しい。本物の志は毀譽褒貶を受けて動じずさらに強く立つものである。
 - 思ったことの50%でできた、いざと自分を誉めていい。100%できたらこれは偉偉なの。次はその偉偉分を差し引いてやることを決める。でないと、あのときできたんだからといつまでも高望みして失敗を繰り返す。しまいには、自信を失う。50%の積み重ねが裏にすることを知ってほしい。
 - 子どものときに叱られ癖がついて大人になると、ちゃんとやります、とか、これからはやります、という言い方をする人が多い。何をちゃんとやるか、何をこれからやるかが問題なのに、それは指示されるものと思ってる。いち
- 【恋愛編】
- 他人の気持ちに解らないって？ 片想いでいいから恋をしてもらえ。いつもその人のことを思ってる。その人が何を考え何をしようとしているか知りたがっている。たとえ片想いのまま終わろうと、その人は他人の気持ちを解ろうとするのがどんなに大切かという土産を心に残しておく。
 - イケメンばかり追いかける女はイケメンが好きというより、自分の相手はいつもイケメンであることを同性に見せつたいたいだけの。同じことは常に見栄えのいい女を選ぶ男にも言える。周りの男達に自慢したい。ほんとうに好きになる相手は、なんであんな人を選んだの、って傍目には映るもんさ。
 - そりゃ辛いさ。あんなに愛し合ったんだもの。でも、もう別れる理由は忘れようね。これからそれぞれに歩くと道は出会って恋をしなければ見つからない道だよ。それぞれの心に成長という置き土産が残ったからこそ歩ける道なんだから。
 - 恋は恋人の今に情熱を注ぐことであり、愛は恋人の将来にも責任を負うことである。恋は泡沫のように消えやすいが、愛は歳月とともに深まることが多い。
- 【その他】
- 明日は明日の風が吹く、と脳天気にならなくていい。吹かないんだよ。明日は明日は、で、パートナーと人生過ぎちゃおうから。明日はどうかという風が吹くかを予測し、それにいかに対応していくか。それがいいと、明日の風は吹かないから。
 - 志を立てたら備つておくのを怖れてはいけません。おとし誇られて風船のように萎む志はたまたの願望に過ぎない。褒めおだてられて舞い上がる志は糸の切れかたに等しい。本物の志は毀譽褒貶を受けて動じずさらに強く立つものである。
 - 思ったことの50%でできた、いざと自分を誉めていい。100%できたらこれは偉偉なの。次はその偉偉分を差し引いてやることを決める。でないと、あのときできたんだからといつまでも高望みして失敗を繰り返す。しまいには、自信を失う。50%の積み重ねが裏にすることを知ってほしい。
 - 子どものときに叱られ癖がついて大人になると、ちゃんとやります、とか、これからはやります、という言い方をする人が多い。何をちゃんとやるか、何をこれからやるかが問題なのに、それは指示されるものと思ってる。いち
 - 強く生きる、という言葉が多教派の論理で理解すべきではない。例えば周囲の人の多くが時流に乗り勢い盛んなとき、置いてけぼりの人は傍目には弱い人に見える。しかし、事実の時流に頼らず自分を貫いている人かもしれない。自分にとって強く生きるとは何か。それを模索できる人が強いのである。
 - 不安は誰もが抱えている必須の感情だと思ってい。ときに安心に変わり幸せを感じさせてくれる。不安があるからなくそうと緊張して前を向ける。不安がない人は抜け殻も同じで無味乾燥な人生を歩むだけになると思う。
 - 信じていた友に裏切られたらそりゃきついね。怒り、憎しみだつて覚える。ずつとそれを忘れなさいよ。忘れるタイプで、いつか自分が裏切る側になる傾向がある。
 - 他人の気持ちが解らないって？ 片想いでいいから恋をしてもらえ。いつもその人のことを思ってる。その人が何を考え何をしようとしているか知りたがっている。たとえ片想いのまま終わろうと、その人は他人の気持ちを解ろうとするのがどんなに大切かという土産を心に残しておく。
 - イケメンばかり追いかける女はイケメンが好きというより、自分の相手はいつもイケメンであることを同性に見せつたいたいだけの。同じことは常に見栄えのいい女を選ぶ男にも言える。周りの男達に自慢したい。ほんとうに好きになる相手は、なんであんな人を選んだの、って傍目には映るもんさ。
 - そりゃ辛いさ。あんなに愛し合ったんだもの。でも、もう別れる理由は忘れようね。これからそれぞれに歩くと道は出会って恋をしなければ見つからない道だよ。それぞれの心に成長という置き土産が残ったからこそ歩ける道なんだから。
 - 恋は恋人の今に情熱を注ぐことであり、愛は恋人の将来にも責任を負うことである。恋は泡沫のように消えやすいが、愛は歳月とともに深まることが多い。



志茂田景樹
1940年生まれ。『黄色い牙』で第83回日本賞を受賞。活字離れに危機感を持ち1999年に『よい子に読み聞かせ隊』を結成。2013年現在Twitterフォロワー数が25万人を超える。ツイート名言集「入って、みな最後は石ころだもの」(ポプラ社)が売出中。